

令和5年さいたま市議会
2月定例会議案

さいたま市下水道事業会計補正予算 及び補正予算説明書

令和4年度さいたま市下水道事業会計補正予算(第4号)

(総則)

第1条 令和4年度さいたま市下水道事業会計の補正予算(第4号)は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第2条 令和4年度さいたま市下水道事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

		収 入		(単位 千円)
科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	
第1款 下水道事業収益	26,558,283	△ 12,033	26,546,250	
第2項 営業外収益	3,248,554	△ 12,033	3,236,521	

		支 出		(単位 千円)
科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	
第1款 下水道事業費用	25,057,479	27,432	25,084,911	
第1項 営業費用	22,748,219	△ 61,685	22,686,534	
第2項 営業外費用	2,299,260	89,117	2,388,377	

(資本的収入及び支出)

第3条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 14,557,262千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 781,989千円、過年度分損益勘定留保資金 88,802千円、当年度分損益勘定留保資金 10,481,267千円、建設改良積立金 460,923千円、減債積立金 2,699,900千円及び当年度利益剰余金処分量 44,381千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

		収 入		(単位 千円)
科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	
第1款 資本的収入	11,514,884	△ 883,820	10,631,064	
第1項 企業債	10,273,600	△ 651,900	9,621,700	
第3項 国庫補助金	699,500	△ 146,146	553,354	
第4項 負担金	257,518	△ 85,774	171,744	

		支 出		(単位 千円)
科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	
第1款 資本的支出	26,040,368	△ 852,042	25,188,326	
第1項 建設改良費	14,110,268	△ 852,042	13,258,226	

(継続費)

第4条 継続費を次のとおり改める。

(単位 千円)

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
1 資本的支出	1 建設改良費	岩槻諏訪公園調整池整備事業	2,930,000	元	230,000	2,970,000	元	230,000
				2	800,000		2	800,000
				3	840,000		3	840,000
				4	1,060,000		4	1,100,000
1 資本的支出	1 建設改良費	大平公園調整池整備事業	700,000	3	200,000	792,000	3	200,000
				4	400,000		4	400,000
				5	100,000		5	192,000

(企業債)

第5条 予算第7条に定めた起債の限度額を次のとおり改める。

(起債の目的)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
公共下水道事業	8,629,300千円	△ 651,900千円	7,977,400千円
合計	10,273,600千円	△ 651,900千円	9,621,700千円

令和5年2月1日提出

さいたま市長 清水 勇 人

補 正 予 算 説 明 書

令和4年度さいたま市下水道事業会計予算実施変更計画

収益的収入及び支出 収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	下水道事業収益		26,558,283	△ 12,033	26,546,250	
	2	営業外収益	3,248,554	△ 12,033	3,236,521	
		1	長期前受金戻入	△ 12,033	3,230,148	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	下水道事業費用		25,057,479	27,432	25,084,911	
	1	営業費用	22,748,219	△ 61,685	22,686,534	
		9	総 係 費	△ 5,144	56,158	貸倒引当金繰入額 △ 5,144
		11	減 価 償 却 費	△ 56,541	13,502,498	有形固定資産減価償却費 △ 51,890 無形固定資産減価償却費 △ 4,651
	2	営業外費用	2,299,260	89,117	2,388,377	
		1	支払利息及び 企業債取扱諸費	△ 11,752	2,141,972	企業債利息 △ 11,752
		3	消費 税 及 び 地 方 消 費 税	142,193	100,869	243,062

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 収 入			11,514,884	△ 883,820	10,631,064	
	1 企 業 債		10,273,600	△ 651,900	9,621,700	
		1 企 業 債	10,273,600	△ 651,900	9,621,700	公共下水道事業債 △ 651,900
	3 国庫補助金		699,500	△ 146,146	553,354	
		1 国庫補助金	699,500	△ 146,146	553,354	
	4 負 担 金		257,518	△ 85,774	171,744	
		1 受益者負担金	241,718	△ 85,774	155,944	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 支 出			26,040,368	△ 852,042	25,188,326	
	1 建設改良費		14,110,268	△ 852,042	13,258,226	
		1 管 き よ 費	11,633,331	△ 797,292	10,836,039	委託料 △ 172,000 工事請負費 △ 593,292 負担金 △ 32,000
		2 ポ ン プ 場 費	424,960	△ 20,809	404,151	工事請負費 △ 20,809
		3 処 理 場 費	37,400	△ 20,000	17,400	修繕費 △ 20,000
		5 受 益 者 負 担 金 徴 収 費	73,176	△ 13,941	59,235	報償費 △ 13,941

令和4年度さいたま市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	634,969
	減価償却費	13,502,498
	固定資産除却損	239,154
	退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 6,935
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 47
	長期前受金戻入額	△ 3,230,148
	支払利息	2,141,972
	未収金の増減額 (△は増加)	191,857
	未払金の増減額 (△は減少)	132,931
	小計	13,606,251
	利息の支払額	△ 2,141,972
	業務活動によるキャッシュ・フロー	11,464,279
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 15,959,100
	無形固定資産の取得による支出	△ 1,091,758
	国庫補助金による収入	793,627
	受益者負担金による収入	137,347
	工事負担金による収入	14,364
	一般会計からの繰入金による収入	267,945
	長期貸付金による支出	△ 5,130
	長期貸付金返還金による収入	3,773
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,838,932
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入れによる収入	15,000,000
	一時借入金の返済による支出	△ 15,000,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	13,448,200
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 11,924,969
	財務活動によるキャッシュ・フロー	1,523,231
	資金増加額 (又は減少額)	△ 2,851,422
	資金期首残高	5,617,753
	資金期末残高	2,766,331

継 続 費 に

款	項	事業名	全 体 計 画								
			年度	年 割 額		左 の 財 源 内 訳					
						国庫補助金	企 業 債	損 益 勘 定 留 保 資 金 等			
1 資本的支出	1 建設改良費	岩槻諏訪公園 調整池整備事業	元	補正前	230,000	40,000	190,000	0			
				補正後	230,000	40,000	190,000	0			
			2	補正前	800,000	170,000	630,000	0			
				補正後	800,000	170,000	630,000	0			
			3	補正前	840,000	210,000	630,000	0			
				補正後	840,000	210,000	630,000	0			
			4	補正前	1,060,000	305,000	755,000	0			
				補正後	1,100,000	305,000	795,000	0			
			計	補正前	2,930,000	725,000	2,205,000	0			
				補正後	2,970,000	725,000	2,245,000	0			
			1 資本的支出	1 建設改良費	大平公園 調整池整備事業	3	補正前	200,000	0	200,000	0
							補正後	200,000	0	200,000	0
						4	補正前	400,000	0	400,000	0
							補正後	400,000	0	400,000	0
5	補正前	100,000				0	100,000	0			
	補正後	192,000				0	192,000	0			
計	補正前	700,000				0	700,000	0			
	補正後	792,000				0	792,000	0			

関 する 調 書

(単位 千円)

前前年度末 までの支払 義務発生額	前年度末 までの支払 義務発生額	当 該 年 度 支 払 義 務 発 生 予 定 額	当 該 年 度 末 ま だ の 支 払 義 務 発 生 予 定 額	翌 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額	継 続 費 の 総 額 対 進 捗 率	備 考
0	0	-	0	-	0.0 %	通次繰越 230,000
0	0	-	0	-	0.0	通次繰越 230,000
230,000	-	-	230,000	-	7.8	通次繰越 800,000
230,000	-	-	230,000	-	7.7	通次繰越 800,000
-	800,000	-	800,000	-	27.3	通次繰越 840,000
-	800,000	-	800,000	-	26.9	通次繰越 840,000
-	-	1,900,000	1,900,000	-	64.8	
-	-	1,940,000	1,940,000	-	65.3	
230,000	800,000	1,900,000	2,930,000	-	100.0	
230,000	800,000	1,940,000	2,970,000	-	100.0	
-	0	-	0	-	0.0	通次繰越 200,000
-	0	-	0	-	0.0	通次繰越 200,000
-	-	600,000	600,000	-	85.7	
-	-	600,000	600,000	-	75.8	
-	-	-	-	100,000	-	
-	-	-	-	192,000	-	
-	0	600,000	600,000	100,000	85.7	
-	0	600,000	600,000	192,000	75.8	

令和4年度さいたま市下水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		5,784,535,462	
ロ 建 物	4,512,493,420		
減価償却累計額	<u>△ 1,134,889,850</u>	3,377,603,570	
ハ 構 築 物	558,102,119,511		
減価償却累計額	<u>△ 177,809,861,599</u>	380,292,257,912	
ニ 機 械 及 び 装 置	14,648,099,597		
減価償却累計額	<u>△ 6,998,429,915</u>	7,649,669,682	
ホ 工 具、器 具 及 び 備 品	17,081,815		
減価償却累計額	<u>△ 13,884,329</u>	3,197,486	
ヘ 建 設 仮 勘 定		751,355,231	
有形固定資産合計			397,858,619,343

(2) 無形固定資産

イ 施 設 利 用 権		14,440,787,820	
ロ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>8,203,490</u>	
無形固定資産合計			14,448,991,310

(3) 投資その他の資産

イ 出 資 金		10,115,000	
ロ 長 期 貸 付 金		7,436,200	
ハ 破 産 更 生 債 権 等	28,419,297		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 28,419,297</u>	0	
投資その他の資産合計			17,551,200

固 定 資 産 合 計 412,325,161,853

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 2,766,330,960

(2) 未 収 金 3,424,638,973

貸 倒 引 当 金 △ 10,122,424 3,414,516,549

流 動 資 産 合 計 6,180,847,509

資 産 合 計 418,506,009,362

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	168,371,195,290	
企業債合計		168,371,195,290

(2) 引当金

イ 退職給付引当金	667,750,550	
引当金合計		667,750,550
固定負債合計		169,038,945,840

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	11,661,181,000	
企業債合計		11,661,181,000

(2) 未払金

3,846,654,423

(3) 引当金

イ 賞与引当金	101,875,000	
引当金合計		101,875,000

(4) 預り金

15,030,733	15,030,733
------------	------------

流動負債合計		15,624,741,156
--------	--	----------------

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 受贈財産評価額	17,080,478,113	
収益化累計額	△ 4,083,450,627	12,997,027,486
ロ 国庫補助金	91,610,518,146	
収益化累計額	△ 29,276,798,302	62,333,719,844
ハ 県補助金	342,789,152	
収益化累計額	△ 217,785,191	125,003,961
ニ 受益者負担金	23,011,561,940	
収益化累計額	△ 7,865,102,519	15,146,459,421
ホ 工事負担金	4,043,115,658	
収益化累計額	△ 1,621,714,492	2,421,401,166
ヘ 寄附金	97,163,383	
収益化累計額	△ 63,885,712	33,277,671
ト 他会計負担金	7,217,486,233	
収益化累計額	△ 3,930,899,174	3,286,587,059
チ 他会計補助金	176,190,476	
収益化累計額	△ 34,885,169	141,305,307

長期前受金合計		96,484,781,915
---------	--	----------------

繰延収益合計		96,484,781,915
--------	--	----------------

負債合計		281,148,468,911
------	--	-----------------

資 本 の 部

6 資 本 金			134,841,054,715
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受 贈 財 産 評 価 額	187,668,005		
資 本 剰 余 金 合 計	<u>187,668,005</u>	187,668,005	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減 債 積 立 金	1,693,848,945		
ロ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	634,968,786		
利 益 剰 余 金 合 計	<u>2,328,817,731</u>	2,328,817,731	
剰 余 金 合 計			<u>2,516,485,736</u>
資 本 合 計			<u>137,357,540,451</u>
負 債 資 本 合 計			<u>418,506,009,362</u>

注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法
定額法による。

- ・ 主な耐用年数

建物 8～50年

構築物 10～50年

機械及び装置 6～30年

工具、器具及び備品 4～8年

ロ 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法
定額法による。

- ・ 主な耐用年数

施設利用権 35年

ソフトウェア 5年

(2) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額のうち、汚水処理費相当額を計上している。なお、一般会計が負担すると見込まれる雨水処理費相当額は 188,357千円である。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及びそれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

該当事項なし。

3 予定貸借対照表に関する注記

貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は 59,902,119,661円である。

4 セグメント情報に関する注記

さいたま市下水道事業は、公共下水道事業のみを行っており、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略している。

5 減損損失に関する注記

該当事項なし。

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内 19,648千円

1年超 19,747千円

計 39,395千円

(3) オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

該当事項なし。

7 重要な後発事象に関する注記

該当事項なし。

8 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

イ 退職給付引当金

当年度において、退職給付引当金 8,255千円を取り崩す。

ロ 賞与引当金

当年度において、賞与引当金 101,070千円を取り崩す。

ハ 貸倒引当金

当年度において、貸倒引当金 10,962千円を取り崩す。

この冊子は160部作成し、1部当たりの印刷経費は132円です。